



7月新着図書案内



下旬版
富山中部高校図書館



はじめての哲学

藤田 正勝 著

なぜ生きるのか？ と考えている自分とはなんなのか？
古代から現代まで、人間が考え続けてきた根源的な問
いの数々をやさしい言葉で一から解きほぐす。予備知
識不要で哲学に触れられる一冊。



夢中になる東大世界史 15の良問に学ぶ世界の成り立ち

福村 国春 著

イギリス革命とフランス革命の根本的な違いは？ 歴
史を読み解く新しい視点に気づかせてくれる、東大・
世界史の入試問題。15の良問を選び、受験生が問題に
挑む姿を追いながら、現代の国家の誕生とこれまでの
歩みを俯瞰する。



方向音痴って、なおるんですか？

吉玉 サキ 著

方向音痴の克服を目指して悪戦苦闘！ 迷わないため
のコツを伝授してもらったり、地図の読み方を学んで
みたり、地形に注目する楽しさを教わったり、地名を
起点に街を紐解いてみたり……教わって、歩いて、考
える、試行錯誤の軌跡を綴った1冊。



診断

謎の症状を追う医学ミステリー

リサ・サンダース 著

発熱、割れるような頭痛、吐き気の発作など、ありふ
れた症状でやってくる患者たち。しかし、なかなか正
しい診断にたどりつかず……。不可解な病気の分から
なさ加減、そしてそれが解ける際の感動を味わえる医
学ミステリー。



小説 火の鳥 大地編 上・下

桜庭 一樹 著 手塚 治虫 原案



手塚治虫の未完「火の鳥・大地編」。手塚の構想を
下敷きに、桜庭一樹が新たな物語に結実した。舞台
は1938年、日本占領下の上海。ロックや猿田博士だ
けでなく、東条英機、山本五十六など実在の人物ら
も「火の鳥」を求めて暗躍する――。

図書館からのお知らせ

7月20日(火)のみ、本の貸出を
冊数制限なしにします。
読みたい本がある人はお早めに！
返却は8月23日です。

夏季休業中のお供に
図書館の本はいかがですか？
7月中の平日は開館しています。